



Society 5.0 に代表されるように、IoT や AI をあらゆる産業で活用することで、社会のあらゆる仕組みをスマート化することで生産性向上や社会課題の解決を目指す動きが活発化してきております。これを実現するためには、基盤となるデータの収集が鍵であり、センサを始めとするエッジのエレクトロニクスの進化が必須であることから、これまでにはない形態や機能が希求されております。一方、エッジ側に要求される性能・仕様を把握するためには、最終的にどのような価値を創出できるか、すなわちユーザ側との会話が不可欠になります。

そこで、IoT/AI が促すアプリケーションの変化とデバイスへの要求を俯瞰し、新たなエレクトロニクスにおけるあるべき姿を包括的に議論する場として、本研究会を企画いたしました。

開催日時： 2019年3月8日（金） 10:15 ～ 18:00

場 所： 日本航空電子工業株式会社 本社会議室（渋谷道玄坂東急ビル9階）
(https://www.jae.com/jp/mp_honsya.html)

■ プログラム

10:15～10:20 開会挨拶
10:20～11:50 IoT/AI に応える有機分子・バイオエレクトロニクス デバイスの R&D 戦略 長平 教授（東北大）
(11:50～13:00 昼食)
13:00～14:00 IoT を活用した建築・まちづくりのスマート化 山村 真司（日建設計総研）
14:00～15:00 心豊かな生活環境実現に向けた 生体情報センシング技術 割澤 伸一（東京大学）
(15:00～15:10 休憩)
15:10～16:00 電池交換不要な環境発電センシングの研究 ～微小エネルギーをマネジメントする回路技術で 高効率化～ 藤森 司（日立製作所）
16:00～16:50 大面積シート型インフラモニタリングシステムの 開発 植村 隆文（大阪大学）
16:50～17:40 先制・予防医療のための生体・環境モニタリング 用バイオセンサ 當麻 浩司（東京医科歯科大学）
17:40～17:45 閉会挨拶

※懇親会を 18:00 より懇親会を予定しております。

■ 参加費（テキスト代別）

	一般	学生
M&BE 分科会個人会員	6,000 円	3,000 円
応用物理学会・協賛学会 個人会員または M&BE 分科会賛助会員*	8,000 円	4,000 円
上記以外*	10,000 円	5,000 円

*参加申込時に M&BE 分科会へご入会頂ければ、本研究会より会員扱いとさせていただきます。ぜひ入会をご検討ください (<http://www.jsap.or.jp/join/kojin.html>)。

**懇親会参加費：5,000 円（当日お支払い下さい）

■ テキスト代：1,000 円

（M&BE 会員は分科会誌 No.1 を持参すれば無料）

■ 申込方法

参加申込みの詳細については、応用物理学会 有機分子・バイオエレクトロニクス分科会ホームページおよび会員向けメールにてご案内致します。

<https://annex.jsap.or.jp/support/division/MandBE/>

■ 研究会世話人

吉良 敦史（日本航空電子工業）
吉本 尚起（日立製作所）

■ 問合せ先

吉良： kiraa@jae.co.jp
吉本： naoki.yoshimoto.rr@hitachi.com